

高槻市で

# 市民のみなさんと日本共産党の一貫した要望で実現しました

## 中学校給食

### 就学援助で給食費の補助も

中学校給食実施状況  
(大阪府下)

2014年4月現在

自校・親子	9
センター	10
民間	10

日本共産党大阪府議団調べ

せているところもあります。

高槻市の中学校給食は高槻産の米を100%使用するなど地産地消の取り組みが進んでいます。また、学校給食は就学援助が適用され、給食費が補助されます。今年度は約20%の子どもが対象になる見込みです。

この4月から市直営の中学校給食が開始。小学校から中学校へ給食を配送する「親子調理方式」(14校)、中学校で調理する自校方式(4校)で実施されています。他自治体の学校給食では、まとめて大量に調理して配送するセンター方式や民間に任

## 子ども医療費助成

### 7月から中学生も対象に

現在、大阪府は医療費(通院)の補助は0~2歳までで、全国最低水準です。昨年12月議会で知事は宮原府議に来年からのこども医療費助成の拡大を約束しました。

府の通院助成が就学前まで拡大されれば、高槻市は約1億1千万円の増額になり、高校卒業まで対象年齢の拡大が可能です。



子ども医療費助成都道府県の実施状況 (2013年4月現在)

対象年齢(通院)	都道府県数	対象年齢(通院)	都道府県数
3歳未満(大阪府含む)	3	9歳年度末	3
4歳未満	4	12歳年度末	6
5歳未満	1	15歳年度末	4
就学前	25	18歳年度末	1

## 健康寿命を伸ばすために認知症予防の充実

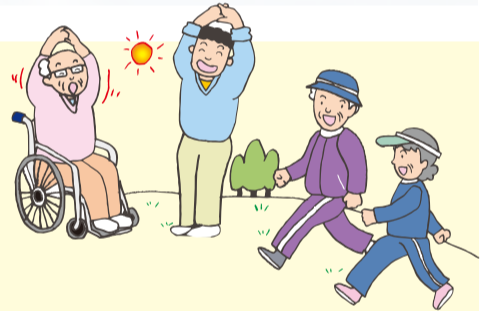
高槻市では、市バスの敬老パスがあり、自然や緑にも恵まれ、介護認定を受けている人が少なくなっています。

しかし、65歳以上の4人に1人が認知症とその可能性があるとされています。

認知症の早期発見や介護予防の抜本的強化を求めました。とりわけ、精神保健福祉士の増員など高槻

市の体制を充実し、かかりつけ医や認知症専門機関との連携強化が必要です。

今年度は認知症専門相談員の1名増員の予算がつきました。同時に、特別養護老人ホームへの建設補助を国や大阪府が増額して待機者をなくすことが必要です。



## 安満遺跡公園

### 遺跡公園整備に向けて

みなさんの要望があり、梨の木(2本)、銀杏並木などは残りました。遺跡公園の土地代は国が8割負担、防災公園の土地代は国が3分の1負担、残りは市の負担になります。整備費についても国は5割負担しますが、対象にならない工事がありません。国の指定する遺跡ですから、ほんらい土地購入費用は国が全額負担すべきです。

京都大学の農場は、サッカー場建設などの動きがありましたが、日本共産党と市民の運動でなくなりました。

市は市民参加で、公園をつくと表明し、説明会などで意見を聞いてきました。

2019年に1次開園、2021年以降に完成となります。



日本共産党市政だより

日本共産党高槻市会議員団発行 高槻市桃園町2-1 2014年5・6月号  
議員団控室 電話072-674-7230 F A X 072-674-3202

ホームページ <http://www.jcp-takatuki.jp> メールアドレス E-mail:shigidan@jcp-takatuki.jp

市政への要望、ピラについての  
ご意見などをお寄せください。

# 安倍政権の負担押し付けは困ります

## 国民健康保険 国に納める金額が増やされ、保険料連続値上げ

高槻市の国保が、国に負担させられる金額が、4年前に比べ、約13億5000万円増えました。その結果、2年連続の値上げになっています。一方、国保加入者の所得は減っています。

75歳以上の高齢者の医療費や介護費用の増加を国保加入者に押しつけるのは間違いです。国が高齢者の医療や介護への負担割合をもっと増やすことが必要です。

	2009年度	2013年度
加入者一人当たり平均所得	66万2826円	60万7635円
加入者数	9万8000人	9万5000人
後期高齢者支援金	42億4000万円	49億8000万円
介護納付金	13億8000万円	19億9000万円
計	56億2000万円	69億7000万円

## 後期高齢者医療制度 際限ない値上げ、廃止しかない

後期高齢者の保険料は2年に一度改定され、毎回値上げされています。年金が減らされているなか、保険料が上がるのは困ります。今年度から、国が保険料軽減制度を拡充しましたが、夫婦2人で年金収入約338万円以上の人など、4割近い人が値上げです。戦後の社会を支えてきた高齢者に痛みを押しつける制度は廃止しかありません。



## 消費税増税 暮らし・景気に悪影響 国と地方の税収も減少

国が「消費税転嫁法」を押しつけ、水道料金と市バスが値上げになりました。

前回の消費税増税（1997年）では、家計と消費が冷え込み、景気が悪くなり、国と地方の税収も減りました。消費税増税をしないことが一番の景気対策です。



大阪府後期高齢者広域連合議会は、松井知事に対し、国・府・広域連合で3分の1ずつ負担している財政安定化基金をとり崩し、保険料値上げを抑えることを求める意見書を可決しました。しかし、知事は取り崩しを拒否し、保険料は値上げされました。

日本共産党大阪府議団（宮原たけし団長）は、今からでも基金を取り崩し、保険料を値下げするよう申し入れました。

**大阪府知事（維新）が基金を出さなかつたため保険料値上げに**



### 日本共産党高槻市会議員団



**中村れい子**  
☎685-6686



**宮本雄一郎**  
☎695-1900



**きよた純子**  
☎676-5068